

『熊谷の子どもたちは、これができます!』

**4つの裏技** アクセル

- ①朝ごはんをしっかり食べる。
- ②呼ばれたら「はい」と元氣よく返事をする。
- ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- ④友だちをたくさんつくる。

**3減運動** プレーキ

- ①テレビの時間を減らします。
- ②ゲームの時間を減らします。
- ③携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

# 別府小だより

No. 6

令和5年9月26日

学校教育目標

高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成

進んで学習する子 他人を思いやる子 体力・活力のある子



## 自分を伸ばし、心を磨く

熊谷市立別府小学校長 安藤 咲恵

校庭を吹き渡る心地よい秋風とともに、澄んだ虫の声に心が安らぐ日も少しずつ増えてきました。夏休み明けの残暑厳しい中、子どもたちは、運動会に向けて真剣に練習に取り組んでいます。子どもたち一人一人が力いっぱい頑張り、努力することの大切さ、協力することのすばらしさを学び、また一つ成長しています。この運動会の取組を通して、子どもたちから多くのことを学びました。その幾つかを掲載しますので、何かの折りに、ご家庭で話題にさせていただけたら、幸いです。

### その1【教え育てる】

できないことは いくらやらせても できない  
できるようにした上で 努力させることに意味がある。

### その2【凡事徹底】

万事を徹底させるためには 一事を徹底させるほかにない

### その3【失敗は成功の母】

失敗の体験は成功の過程にあり 失敗の過程にも成功はある

### その4【信頼】

信じあえるほど楽しいことはなく 疑うほど苦しいことはない

### その5【心】

鐘を打つのは必ずしもつちを必要としないが  
心を打つのは心でなければできない

また心を磨くとは、魂を磨くことです。言葉を換えれば、人格を高めるということです。つまり、誰もが望ましいと感じる身だしなみや態度をとれる人は、心を磨いている人と言えるのではないのでしょうか。

最後に、プロ野球選手として一躍有名になった松井秀喜さんが、高校時代の野球部の監督から贈られた言葉を紹介します。

心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる 習慣が変われば人格が変わる  
人格が変われば運命が変わる 運命が変われば人生が変わる

(山下智茂著「心が変われば」より)

今後も教職員一同、子どもたちが実りある学校生活を送ることができるよう取り組んでまいります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様にはご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

※ホームページの各学年の部屋に、子どもたちの活躍を掲載しています。  
ご覧ください。

